

# 東北電力用

## 記入例 KPK-A40

本資料は、各電力会社の標準整定値を元に設定可能な値を記載しています。  
電力会社からの変更指示があった場合はそれに従い、申請書の値、  
パワーコンディショナーの整定値を変更してください。

### 2. 保護継電器整定一覧表

下記の項目について、記入してください。  
(認証登録を受けていない装置については、保護継電器に係わる詳細説明資料および各種試験データを添付してください。)

逆潮流 有/無	種 別		検出レベル	標準整定値	お客さま希望 整 定 値	検討整定値	備 考	
○ ○	電 力	過電圧継電器 OVR	検出レベル 110.0,112.5,115.0,120.0A 0.5s~2.0s(0.5sステップ)	115V/230V	115 V 1.0 s			
○ ○		不足電圧継電器 UVR	検出レベル 80V、85V、87.5V、90V 0.5s~2.0s(0.5sステップ)	80V/160V	80 V 1.0 s			
○ ×		周波数上昇継電器 OFR	検出レベル 50.5Hz~52.0Hz(0.5Hzステップ) 0.5s~2.0s(0.5sステップ)	51.0Hz z / 61.2Hz z	51.0 Hz 1.0 s			
○ ○		周波数低下継電器 UFR	検出レベル 47.5~49.5Hz(0.5Hzステップ) 0.5s~2.0s(0.5sステップ)	48.5Hz z / 58.2Hz z	47.5 Hz 1.0 s			
× ○		逆電力継電器 RPR	検出レベル	インバータ定格出力の 5%程度				
× △		品 質	逆充電 検出機能	検出レベル	最大受電電力の 3%程度			時限 ゲートブロック 0.2秒 遮断出力 0.6~0.8秒
○ ○	直流検出機能		検出レベル	1秒				
○ ○	自動 電圧 調整 機能	進相無効電力制御	制御電圧	定格出力電流の 1%以下 0.5秒以下	200mA 0.5 s			
○ ○		出力制御	制御電圧	107.5V	109.0 V		出力制御電圧整定値に連動	
○ △	単 独 運 転 検 出	【受動的方式】 周波数変化率検出方式	検出レベル 検出時間 保持時間	欄外参照	0.5s以内			
○ ○		【能動的方式】 ステップ注入付周波数 フィードバック方式	変動幅 検出要素 解列時間	欄外参照	周波数変動 瞬時			
○ ○	復電後の遮断器再投入時限		待機時間	150~300秒				

- ... 設置要
- × ... 設置不要
- △ ... どちらか一方を設置

進相無効電力制御電圧/出力制御電圧  
107.0V、107.5V、108.0V、108.5V、109.0V、  
109.5V、110.0V、110.5V、111.0V、  
111.5V、112.0V、112.5V、113.0V

受動的方式	検出基準	検出時間	保持時間	能動的方式	変動幅	検出要素	解列時間
電圧位相跳躍検出	位相変化 ±3~±10度	0.5秒以内	5~10秒	周波数シフト	周波数偏差: 定額周波数の数%	周波数異常	0.5秒以上 1秒以内
3次高調波 電圧急急増検出	3次高調波変化 +1~+3%	0.5秒以内	5~10秒	有効電力変動	有効電力: 運転出力の数%	電圧、電流、周波数等の 周期変等分	0.5秒以上 1秒以内
周波数変化率検出	周波数変化 ±0.1~±0.3%	0.5秒以内	5~10秒	無効電力変動	無効電力: 定額出力の数%	電流、周波数等の 周期変等分	0.5秒以上 1秒以内
				負荷変動	轉入転出: 定額出力20%相当 轉入時間: 0.2秒毎に0.001秒以下	電圧変化:8%以上 (数回連続検出) 電流変化:70%以下 (数回連続検出)	0.5秒以上 1秒以内

※ 単独運転検出機能の標準整定値